

# 神奈川県言語聴覚士会 2019 年度定期総会のお知らせ

神奈川県言語聴覚士会は、下記の要領で 2019 年度定期総会を開催致します。  
総会では 2018 年度の活動報告を行うとともに、2019 年度の事業計画案、予算案に対し、皆様からご意見を伺って審議を行います。新年度の骨組みを決める大切な会議ですので、多くの会員の皆様のご参加と活発なご審議をお願い致します。

日時：2019年6月2日（日曜日）

・ 定期総会：10：00～11：00

・ 特別講演：11：00～12：00

会場：かながわ労働プラザ3階・多目的ホール（JR根岸線 石川町北口・徒歩3分）

一同封の出欠はがきは当日の出欠にかかわらず5/25（土・当日消印有効）までに**必ず**ご返送をお願い致します。

尚、お送りしました総会議案書は、総会当日にご持参下さい。－

2019年度 特別講演

## 『高次脳機能障害に対する包括的神経心理学的リハビリテーション』

講師：リハビリテーション科・医師 青木 重陽 氏

高次脳機能障害は多くの因子が絡み多様性の高い臨床像を呈する。このリハビリテーションを考える場合、従来の症状ごとにプログラムを行う形では限界が生じ、欧米を中心に包括的に対応する神経心理学的リハビリテーションが発展してきた経緯がある。演者は、こうしたリハビリテーションを実践している機関の一つである英国 the Oliver Zangwill Centre に1年間滞在する機会を得た。ここでの経験をもとに、我が国の高次脳機能障害のリハビリテーションにおいて何ができるかを考察したい。この分野のリハビリテーションは世界的にもまだ発展が続いており、逆を言えば正答がすでにあるわけではない。また、我が国で実施をする際には、形をそのまま導入するのではなく、背景となる考え方を理解した上で、自分達でプログラムを作っていく意識が大切であると考えている。

－講師－

略歴：1991年 千葉大学卒業 同大学脳神経外科入局  
2001年 東京慈恵会医科大学リハビリテーション科入局  
2004年 神奈川リハビリテーション病院リハビリテーション科  
2010年 神奈川県総合リハビリテーションセンター高次脳機能障害支援室長  
2017年 Visiting Scholar in The Oliver Zangwill Centre  
2018年 再度、神奈川リハビリテーション病院に勤務